

フランシス・ベイコン 暴力の時代のただなかで、絵画の根源的革新へ



[フランシス・ベイコン 暴力の時代のただなかで、絵画の根源的革新へ 下载链接1](#)

著者:アンドリュー・シンクレア

出版者:書肆半日閑

出版时间:2005年1月

装帧:

isbn:9784883031481

作者介绍:

イギリスの現代画家フランシス・ベイコン（1909 - 1992）。暴力に満ちた20世紀の歴史と社会のただなかにベイコンを据え、その人間性と、絵画の根源的革新への意志を浮き彫りにする。

[目次]

戦争の意識；擾乱の日々；花を二、三本移植して；椅子と磔刑；執行段階にとき至れば；誉むべきかな浪費；そしてそれをわれわれに示して見せた；イギリス男の血；自由と前科者；事実はその亡霊をあとに残す；かくも多くの目、かくも多くの耳；定義できないものを定義する；深く秩序づけられたカオス；無についてのオプティミズム；帰郷

目録:

[フランス・ベイコン 暴力の時代のただなかで、絵画の根源的革新へ_ダウンロード1](#)

标签

评论

[フランス・ベイコン 暴力の時代のただなかで、絵画の根源的革新へ_ダウンロード1](#)

书评

[フランス・ベイコン 暴力の時代のただなかで、絵画の根源的革新へ_ダウンロード1](#)